

令和6年8月19日

市政記者クラブ 様

防災危機管理局
危機対策課
担当：山田・福岡
電話：972-3522

令和6年度なごや市民総ぐるみ訓練の実施について

市民、防災関係機関、事業者及び本市が協力・連携して地震災害を想定した総合的かつ実践的な訓練を実施することにより、災害時の応急対策に関する具体的な運用等を検証し、訓練参加機関等の地震災害時における相互協力体制を確立するとともに、市民の防災意識の高揚を図ることを目的として、下記のとおり訓練を実施しますのでお知らせします。

記

1 訓練項目及び訓練実施日

訓練項目	実施日
各区総合防災訓練	令和6年9月1日（日）
各局室訓練	市災害本部運営訓練実施日前の 各訓練計画で定める日
市災害対策本部運営訓練	令和6年11月13日（水）

2 訓練内容等

(1) 各区総合防災訓練（訓練の詳細については別紙1、2のとおり）

救出・救護訓練や指定避難所運営訓練など地震災害時の応急対策訓練を行うとともに、防災に関する知識の向上や普及啓発を目的とした住民参加・体験型の訓練を行います。

今年度の防災訓練重点区である中区及び港区では消防、警察、自衛隊等による救出救助訓練や指定公共機関などと連携した総合的な訓練を行うとともに、一部の区では、能登半島地震を踏まえた啓発パネルの展示や、実際に現地へ派遣された職員による講話等を行います。

また、瑞穂区では、今回の訓練会場及び災害時の緊急物資集配拠点でもあるパロマ瑞穂アリーナにおいて、本市と協定を締結しております佐川急便様ご協力のもと、物資の搬入・搬出等を行う、緊急物資集配拠点訓練を行います。

※市長は中区と港区（防災訓練重点区）に巡視予定です。

(2) 各局室訓練

各局室の災害応急対策上の任務に応じた訓練を行います。

(3) 市災害対策本部運営訓練（詳細は、別途情報提供いたします）

南海トラフ地震対応における本市としての情報処理、意思決定及び連絡調整に係る訓練を行います。

9月1日（日）各区総合防災訓練

～訓練の流れ～

全市一斉情報伝達訓練

市内全域の同報無線や防災ラジオ、市公式ウェブサイト、SNS、防災アプリ等により、

午前8時30分：緊急地震速報（市内全域）

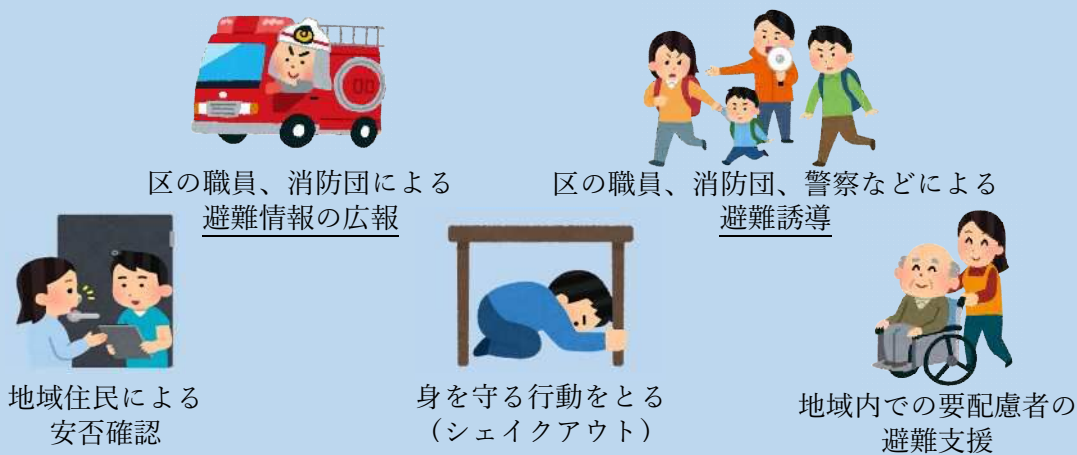
午前8時33分頃：避難指示「大津波警報」（一部地域） を伝達

※緊急地震速報・避難指示（大津波警報）の際にはサイレンが鳴ります

避難行動の開始

一斉安否確認・避難訓練

安全で確実な避難のために各種災害対応を一体的に実施



避難完了

住民参加型訓練

各区の訓練会場において避難所運営等に関する様々な体験型・実践型の訓練を実施

※名古屋市公式ウェブサイトや SNS でも災害に関する情報や避難に関する情報提供を行います。

※訓練に参加できない方も※

南海トラフ地震に備え、「名古屋市防災アプリ」や令和5年3月に全戸配布した「なごやハザードマップ・防災ガイドブック」及び市民一人ひとりの避難行動計画を作成するための「わが家のマイ・タイムライン」を活用し、災害への備えを確認してください。

令和6年度 各区総合防災訓練 一覧

別紙2

区	訓練会場	訓練の特色等
千種	内山小学校	・実際の災害時を想定した道路啓開訓練、薬品運搬訓練及び放水訓練を実施 ・火災を想定した煙道体験を実施 ・基本的な災害時のトイレと水にまつわる講習及び救命講習の実施
東	葵小学校	・避難所運営訓練を実施（特設公衆電話、Wi-Fi、簡易トイレ、避難所体験など） ・AED、消火器などの取り扱い訓練を実施 ・防災ボランティアネットワークの指導のもと、福祉避難スペース開設・誘導訓練を実施
北	大曽根中学校	・障害者が参加する避難所体験訓練や障害者本人が講師として参加する災害時要配慮者避難援助訓練を実施 ・医師会及び薬剤師会と連携した医療救護所設置訓練及び薬剤搬入訓練を実施 ・指定避難所運営訓練を実施
西	天神山中学校	・ペット同行避難者受付訓練及びペットの避難に関する防災講話を実施 ・避難行動マップを用いた住民避難行動訓練を実施
中村	中村区役所等複合庁舎	・16区で唯一、区役所庁舎が指定緊急避難場所・指定避難所として指定されてから行う、初めての防災訓練 ・避難する時のイメージを地域住民、職員がともに共有できるような訓練を実施
中 (重点区)	真宗大谷派名古屋別院 【東別院】	・訓練学区の橘学区をはじめ、周辺4学区（橘、平和、松原、正木学区）になじみの深い東別院を訓練会場とし、広く防災に関する知識を周知する ・警察署、土木事務所、消防署が連携した道路障害物の除去及び自動車からの救出救護訓練を実施 ・応急手当研修センターによる、小学生を対象とした救命講習を実施 ・愛知県柔道整復師会による、避難所にて実施できる「エコノミークラス症候群」予防体操の体験を実施 ・名古屋国際センターと協力し、名古屋市内に在住する外国人に対する防災への啓発を実施
昭和	桜山中学校	・要配慮者の方にご参加いただき、実際の障害等をヒアリングする避難所受付訓練を実施 ・要配慮者毎に模擬的な福祉避難スペース、必要な設備等を紹介する訓練を実施 ・能登半島地震で問題視されたトイレについて、能登半島地震での状況も踏まえ、トイレの運用についての紹介、講義を実施
瑞穂	パロマ瑞穂アリーナ	・佐川急便株式会社協力による緊急物資集配拠点運営訓練を実施 ・給水訓練、災害用トイレ、ペットの災害対策、瑞穂区障害者関係団体連絡会による講習など、多様な訓練・講習を実施 ・瑞穂区全体で安否確認訓練を実施
熱田	宮中学校	・災害救助地区本部委員向けの訓練を実施 ・体育館内に各種防災関係機関のブースを「自助」「共助」「公助」という3つのカテゴリに分けて設置することで、参加者の防災意識及び知識の向上を図る
中川	山王中学校	・避難所開設訓練を行い、避難所開設に係る初動部分（施設の安全確認、施設内のレイアウト、受付の設置、避難者の受入れまで）を管理組織のメンバーを中心に実施 ・能登半島地震において災害時のトイレ対策が大きな課題となったことを受け、簡易パック式トイレの使用方法や衛生管理について学ぶことが出来る訓練を実施
港 (重点区)	大手小学校	・訓練重点区として、23機関が参加 ・住民参加型訓練（重量物排除訓練、仮設トイレ設置訓練、避難所開設訓練、電源協力車を活用した給電訓練等）と講習（住民と障害者の意見交換を交えた要配慮者講習、ペット同行避難講習等）を実施 ・警察、土木、消防、陸上自衛隊による道路啓開から救助までの実践的な訓練を実施 ・能登半島地震における被災地派遣活動のパネル展示 ・港区全体で「無事ですカード」を活用した安否確認訓練を実施
南	南光中学校	・避難所運営訓練に加えて災害救助地区本部員と避難者（学区住民）がHUGを行うことで、現状の検証と今後の改善を図る ・要配慮者の参加による安否確認訓練・避難訓練を実施するとともに、住民向けに要配慮者講習や要配慮者避難支援体験を実施
守山	二城小学校	・守山区医師会も参加する訓練の実施（AED講習） ・訓練参加者全員が各種防災教室のメニューを体験する参加型訓練を実施 ・能登半島震災における避難所支援についての講話を開催 ・消防・土木・警察・自衛隊によるシナリオ訓練を実施
緑	南陵小学校	・避難所運営の班ごとに分かれ、関連する内容の訓練を実施 ・消防署員による指導の下、高層建物から負傷者等を安全に階下に搬送する訓練を実施
名東	牧の池中学校	・自主防災会ごとに現地本部の場所や自主防災会の役割などを確認する避難訓練及び安否確認訓練を実施 ・災害ボランティアセンターの紹介、仮設トイレ組み立て、要支援者搬送訓練、起震車体験、避難所での健康管理、応急給水訓練などの実践的な訓練を実施 ・シェイクアウト訓練を実施するとともに、合同震災対応訓練として、グラウンドで被害状況収集、道路啓開、放水訓練を実施
天白	南天白中学校	・医師会や女性会などの関係団体にも参加をいただき、関係機関・団体との連携を図る ・令和4年度に協定を締結した株式会社プロドローンにも訓練に参加いただき、災害時の区本部と関係機関・団体の動き等について住民に周知する ・七尾市被災地派遣職員による講話を実施